日本共産党 北区議会議員

ののの山けん 区政レポート

No.710 2024.2.14

日本共産党北区議員団
〒114-8508 王子本町1-15-22
ご相談はお気軽に 090-2156-3510
https://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

物価高でも 基金は積み増し

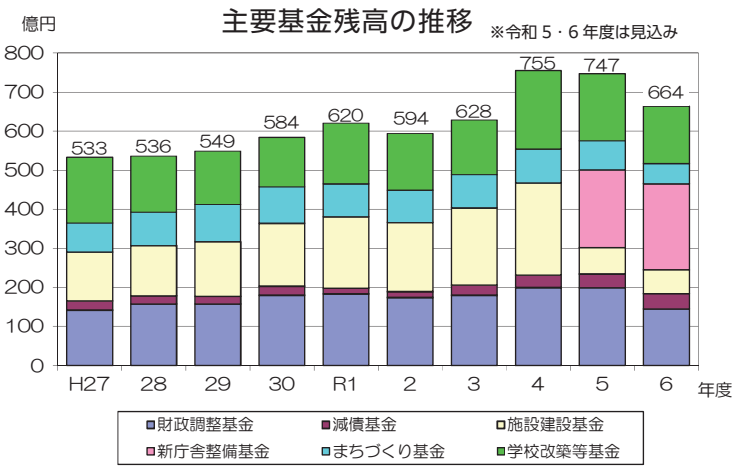
北区が新年度予算案発表

北区は9日、2024年度予算案を議会に内示、その後、プレス発表しました。

コロナ禍でも物価高騰でも…

一般会計の予算規模は、1813億6700万円で前年度に比べ8・3%の減、特別会計を含む4会計の合計は2623億6857万2千円で、前年度比6・5%の減となっています。

2020年から始まったコロナ禍と、それに続く物価高騰で家計や中小業者の営業が深刻な状況に追い込まれる中、北区は基金を着実に積み増し、2023（令和5）年度末には主要6基金の残高が過去最高に迫る約747億円に達する見込みです。



財調基金は暮らしの支援に活用を

使途が定められていない財政調整基金の残高は、約198億円に。北区は来年度、約72億円を取り崩して諸施策に活用するとしていますが、24（令和6）年度末にはまだ約144億円が残る見通しです。

こうした財源があるなら、区民の生活と中小業者の経営を応援するための支援に、さらなる活用を図るべきです。（ののの山けん）

補聴器購入補助 ついに実現へ

住民税均等割のみ課税者まで１人７万円

北区でもこの４月から、ついに高齢者の補聴器購入補助が実現することになりました。対象は住民税非課税の人および住民税均等割のみの人で、１人あたりの補助額は上限７万円。さらに良い制度となるよう働きかけていきます。（ののの山けん）

ダイエー跡地に

32階建タワーマンション

周囲への影響は?

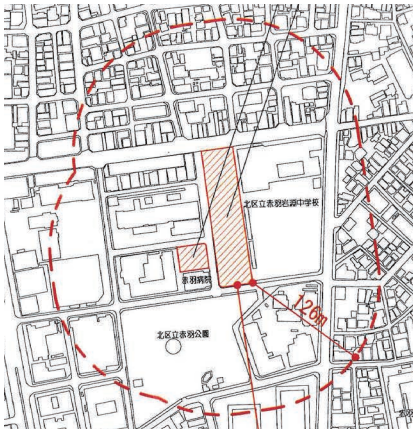
14日、赤羽会館で、ダイエー赤羽店跡地に建設される「(仮称)赤羽二丁目Ⅱ計画」の住民説明会が開かれました。

計画は、店舗があったA敷地に地上32階建て、325戸の共同住宅からなるタワーマンションを、タワーパーキングがあったB敷地には、同程度のタワーパーキングを建設する内容です。

A敷地は南北に長い形状ですが、隣接する赤羽岩淵中学校への日照、風害の影響を考慮して北側をタワーマンションに、南側を6階建てに抑えるなどの配慮をしたと説明がありました。

騒音、振動、風害への不安次々と

説明会では、「解体工事での騒音や振動がひどい。建設会社に言っても対応してくれない」、「小学校の隣になぜ影響が明らかなタワマンを建設するのか」、「今でさえ多くの人が突風で転倒している。このビルが建てば、もっとひどくなるのでは」などの意見が相次ぎました。(のの山けん)



建設されるタワーマンションの東側立面図(右)と付近見取り図(下)＝説明会当日配付の資料より

岩淵町で行政代執行

北区が倒壊寸前の空き家を撤去

北区は1月に、岩淵町で約20年にわたり放置され、倒壊寸前となっていた空き家を行政代執行により撤去する方針を発表、2月に作業を完了しました(**写真参照**)。

昨年6月、豪雨により空き家が崩れ落ち、隣接する家屋に寄りかかるなどの被害が私の下に寄せられました。さっそく現地を視察するとともに、北区住宅課と連絡を取り対策を要請。この家屋は特定空き家に指定されていたことから、早期の行政代執行を求めていました。この度、ようやく危険な状態が解消されることになりました。(のの山けん)